



# セーフティレポート2022

## 株式会社舞浜リゾートライン

トップメッセージ 1

輸送の安全に関する基本的な考え方 2

輸送の安全を推進する社内の体制 3

輸送の安全への取り組み 6

事故等の発生状況 11

みなさまからの声をかたちに 13

みなさまへのお願い 14

# トップメッセージ

いつもディズニーリゾートラインをご利用いただき誠にありがとうございます。

ディズニーリゾートラインは、2021年7月27日に開業20周年を迎えることができました。今日まで事故もなく安全運行を続けてこられたのも、ゲストのみなさまのご理解とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、隣接するテーマパークの入園者数制限がある中で、ゲストとキャスト双方の安心と安全を第一にモノレールの運営を行いつつ、徐々にではありますが、活況が戻り始めてまいりました。

こうした中、2021年度の輸送の安全への取り組みは、過年度に引き続きリスクアセスメントの取り組みを継続、リスクに対する感度をさらに高めるための教育と訓練の機会を積極的に設け、安全目標の達成にむけて活動してまいりました。

また、近年激甚化する災害や、多発する鉄道内での事件を受けて、これまでの鉄道事故防止に加えて、防火・防災や防犯に対する取り組みにも積極的に対応する体制づくりに着手しております。

ディズニーリゾートラインでは、東京ディズニーリゾートにお越しいただいたゲストのみなさまが、リゾートを訪れた最初の瞬間から笑顔になっていただき、リゾートを離れる最後まで夢を見続けていただけることをこれからも目指してまいります。

この「セーフティレポート2022」は、鉄道事業法第19条の4に基づく安全報告書として、2021年度における当社の安全に対する取り組みなどについてご紹介し、広くご理解いただくために作成、公表いたしました。

ぜひお読みいただき、みなさまの忌憚のないご意見、ご感想をお聞かせください。よろしくお願いいたします。

2022年9月

株式会社舞浜リゾートライン  
代表取締役社長 東樹 秀明



# 輸送の安全に関する基本的な考え方

## 安全基本方針

当社では、「輸送の安全」に関する基本的な考え方として、3項目の安全基本方針を定めています。

### 《 安全基本方針 》

- 私たちは法令を遵守し、安全を最優先する企業文化を築きます。
- 私たちは安全を確保する能力を高め続けます。
- 私たちは安全を確保する体制・設備・手順を維持向上させます。

## 行動規範

上記の安全基本方針を具体的な行動に結びつくよう、行動規範を定めています。

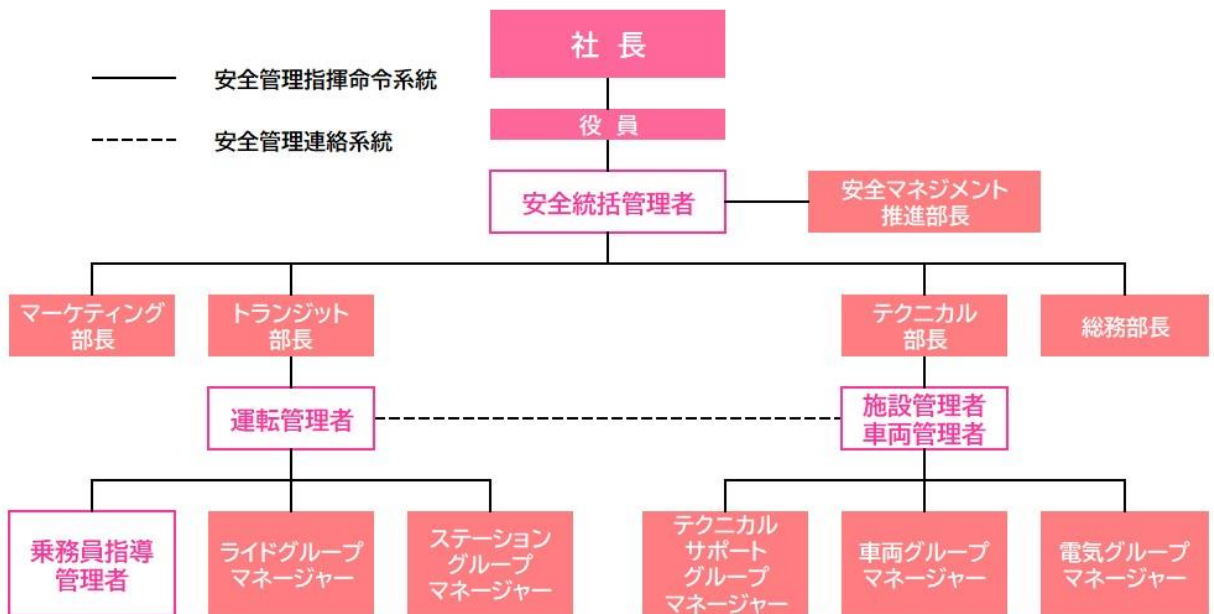
### 《 行動規範 》

1. 法令や規則を理解しこれを遵守する。
2. 幅広く収集したリスク情報に的確な処置を行い、事故の未然防止に努める。
3. 複数の事項を対処する場合は、安全に関わる事項を優先する。
4. 発生している状況を具体的に把握し、迅速かつ正確に報告する。
5. 異常・緊急時に判断に迷いがある場合は、最も安全と認める取扱いをする。
6. 事故や災害が発生した際は、人命救助を最優先する。
7. 安全をより高めるために必要な事項を改善し続ける。

# 輸送の安全を推進する社内の体制

## 安全管理体制

輸送の安全の確保のため、社長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を安全管理規程で定めています。



役職	役割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する業務を管理する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、乗務員の資質の保持に関する事項を管理する。
施設管理者	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。

# 輸送の安全を推進する社内の体制

## 安全管理の方法

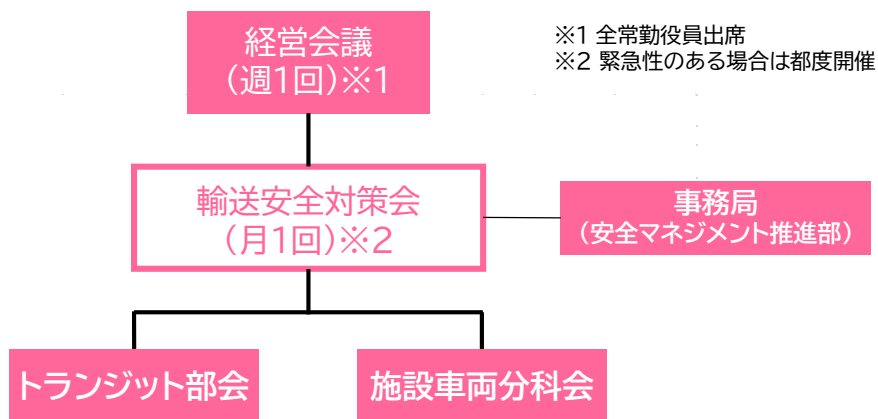
輸送の安全を確保するためには、PDCAサイクル(輸送の安全に関する方針などの策定「P:Plan」、実行「D:Do」、チェック「C:Check」、改善「A:Act」のサイクル)を確実に機能させる必要があります。そのために、安全に対する検討および研究を継続させ、さらに内部監査を実施することにより安全活動のチェックを行っています。社長以下全キャストが一丸となって安全管理体制の確立に努めています。

## 輸送の安全に関する会議(輸送安全対策会)の実施

年間計画に基づいて、毎月1回開催される「輸送安全対策会」では、自社および他社で発生した事故・トラブル等の報告と再発防止策の検討、中期的な視野のもと輸送安全に関わる事案の研究を行っています。

また、定期的実施する異常時総合訓練の計画案の作成や、訓練実施後には検証も行っています。

この会議で話し合われた内容は、実施の都度、管理職層へ報告されます。



## ボトムアップ情報の収集

すべてのキャストを対象に、日々の業務の中における「ヒヤリ・ハット事象」や「改善提案」などを気軽に発信できる制度です。集まった情報は事務局が集約し、その対策について、効果的に検討・実行できる関係部門に検討を指示します。割り振られた部門は、それぞれの会議で対策を検討し、事務局および提案者へフィードバックします。

# 輸送の安全を推進する社内の体制

## 運輸安全マネジメント制度に係る内部監査の実施

2021年度の内部監査は、運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドラインから

- 「重大な事故等への対応」についての適合性・有効性の確認(異常時総合訓練に関する事項、教育・訓練・連絡体制に関する事項)
- 日常業務における実施頻度および運行への影響が高い手順の適合性・有効性の確認(運輸管理システムのシミュレーター訓練)
- 過年度の検討依頼事項に関する対応状況の確認

について行いました。

今後も、この監査結果をもとにして継続的な業務の見直しを行うとともに、安全管理体制の維持向上を図っていきます。

# 輸送の安全への取り組み

社長以下全キャストが一丸となり、安全管理体制の強化を行うとともに、輸送の安全の確保に関する目標と必要な取組計画を、2021年度は以下のとおりとしました。

## 《 安全目標 》

- 有責事故 0件
- 有責輸送障害 0件

## 《 取組計画 》

- 事故の未然防止・減災対応力の強化
  - ①リスクアセスメントデータベースの見直し
  - ②KY活動充実のための研究
  - ③災害対応マニュアル整備
- 訓練の充実改善
  - ①テロへの対応力強化
  - ②モノレール運行不能時の対応体制強化検討
  - ③KY活動充実のための研究
  - ④災害対応マニュアル整備

このほか、定例的な活動にも継続して取り組んでおります。今後もソフト・ハードの両面から安全・安定輸送にまい進します。

# 輸送の安全への取り組み

## 異常時に対する備え

万一の場合に備えて、事故・トラブルや自然災害などさまざまな状況を想定した異常時対応訓練を定期的を実施しています。

2021年度実施した主な内容は以下のとおりです。

■防火・防災訓練(本社・中央指令室:2021年12月、全4駅:2022年2・3月)

■地震(震度5弱)発生時の対応訓練(2021年9月)

当社規定では、震度5弱以上の地震が発生した場合、本線走行中の全列車を緊急停止させ、地上からの軌道点検を実施して異常がなければ運行を再開させます。

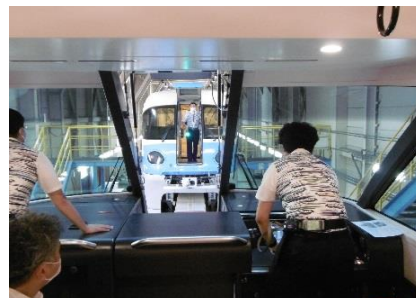
今回は、軌道点検を行なった際に不具合箇所が発見され、自動運転が継続できないと判断して、運転士を列車に乗り込ませ手動運転により最寄りの駅に引き返す想定訓練を行いました。



■地震発生時を想定した車上線路点検訓練(2021年8月、9月)

■車両併結・分割訓練(2021年9月)

新型車両(Type C)の運転操作習熟のためドライバーの訓練の一環として車庫内での車両併結・分割訓練を実施しました。





# 輸送の安全への取り組み

## 鉄道テロ・事件への備え

当社では、鉄道テロや事件の未然防止のため、私服勤務の駅係員や本社社員が「特別警戒中」の腕章を着け、駅構内やモノレール車内の巡回に取り組んでいます。



2021年度は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴い、駅構内・モノレール車内の巡回強化、監視カメラによる監視の強化など、警戒レベルを上げて警戒を行ったほか、関係機関の協力のもと、訓練を実施しました。

駅のホームやコンコースにあるデジタルサイネージでは、国土交通省作成の注意喚起ポスターを掲示しています。

ゲストのみなさまのご理解とご協力をお願いします。



## みなさまへのお願い

- 危険物等の持ち込みは固くお断りいたします。  
保安上の理由により、手回り品の内容を点検させていただく場合がございます。
- モノレールの各車両には、非常時にコンダクター(車掌)と通話ができる「非常通報装置」が設置されています。  
車内において急病人が発生したり、不安全な行為等を目撃されたりした時は、コンダクターにお知らせください。
- 緊急に列車を止めなければならないときは、ホームの中央付近に設置してある「STOPボタン」を押してください。



非常通報装置  
(Type C)



STOPボタン

# 輸送の安全への取り組み

## 安全・安心への投資

安全・安定運行の基盤となる設備投資は積極的に実施しております。  
2021年度実施した主な内容は以下のとおりです。

### ■新型車両(Type C) 1編成更新(2022年1月)



※2023年度までに全5編成を更新予定

### ■バイサイド・ステーション改修工事

当駅設備の経年対策や、周辺施設の開業・開発に合わせたゲスト動線や利便性の向上を図ることなどを目的に開始した改修工事が、2021年10月に完了しました。

新規改札の開設



既存の自動改札機の幅員拡張



2F



エレベーター1基増設



自動券売機増設

# 輸送の安全への取り組み

## 安全運行を支えるシステム

ディズニーリゾートラインでは、自動列車運転装置(ATO)によるドライバーレス運転を行っています。これを支えるため、信号システムには保安度の高い自動列車制御装置(ATC)を導入するとともに、各駅のホームには、列車との接触や転落防止のためのホームドアを設置しています。

なお、ディズニーリゾートラインのドライバーレス運転は、一般の無人運転とは異なり、列車の最後部にコンダクター(車掌)が乗務しています。

コンダクターは、ゲストのみなさまへのご案内やドアの開閉、車内のモニター、さらに異常時の避難誘導等を柔軟に対応出来るように訓練をしています。

このほか、列車の運行を総合的に管理する列車運行総合制御装置(TTC)の設置や、機器の状態が把握できる車両モニター装置の搭載等により安全確保に努めています。

## 安全運行を支えるキャスト

ディズニーリゾートラインの安全運行は、システムのみならずテクニカル部門とトランジット部門それぞれのキャストが互いに連携を取り、各々が役割を完遂することで支えています。

キャストは、危険予知トレーニング(KYT)や定期的を実施する教育・訓練等によって、迅速で的確な対応が取れるよう意識づけられています。



# 事故等の発生状況

2021年度の事故等の発生状況は、以下のとおりです。

## 鉄道運転事故

- 鉄道運転事故は、ありませんでした。

鉄道運転事故とは、国土交通省の鉄道事故等報告規則(省令)に基づく、列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身傷害事故、鉄道物損事故をいいます。

## インシデント

- インシデントは、ありませんでした。

インシデントとは、省令に基づく、事故には至っていないものの運転事故が発生するおそれがあると認められる事態のことをいいます。

## 輸送障害

- 輸送障害は、4件発生しました。

輸送障害とは、省令に基づく、国土交通省への報告対象となった列車の運休または30分以上の遅れをいいます。

# 事故等の発生状況

## 輸送障害の内容

### ■車両故障(2021年9月15日)

回送列車(営業終了後)の車両故障のため、車庫に入庫させて車両の点検を行ったことにより、遅れが発生しました。

(遅延時間 1時間26分)

### ■地震(震度4)による安全確認(2021年10月7日)

地震の影響により、遅れが発生しました。

(遅延時間 41分)

### ■車両故障(2022年1月19日)

車両故障のため、後続列車を救援列車として連結の上、車庫に入庫させ、車両点検を行ったことにより、運休と遅れが発生しました。

(遅延時間 1時間49分)

### ■地震(震度4)による停電(2022年3月16日)

地震発生とその後の施設停電の影響により、遅れが発生しました。

(遅延時間 2時間55分)

## みなさまからの声をかたちに

ゲストのみなさまに安心してご利用いただくために、みなさまからお寄せいただいたご意見を反映させています。

エレベーター乗り場には、車いすをご利用の方をはじめ、エレベーターを必要とされるゲストへの優先利用にご協力いただけるよう、案内表示の設置を行っています。



車いすやベビーカーをご利用者にも、モノレールの乗り降りがスムーズにできるよう、固定式スロープを全てのドア位置に設置しています。また、キャストのサービス介助士2級の資格取得を積極的に進めています。



全4駅にAED(自動体外式除細動器)を設置しています。また、キャストは適切にAEDを取り扱えるように普通救命講習を受講しており、定期的に取り扱い訓練も実施しています。



# みなさまへのお願い

ディズニーリゾートラインをこれからも安全にご利用いただけるよう、みなさまのご協力をお願いします。

## 新型コロナウイルス感染症の拡大防止について

- 駅構内やモノレール車内では、マスクの着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。
- パークの開園、閉園時間帯は大変多くの方がご利用になります。お時間に余裕をもって、分散乗車へのご協力をお願いいたします。
- 長時間のご利用はお控えください。
- 混雑を避けるため、一時的に駅へのご入場やモノレールへのご乗車をお待ちいただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 各駅の窓口に手指消毒液を設置しております。

## 安全・安心なモノレールの運行に向けて

### ■エスカレーターのご利用について

- エスカレーターをご利用の際は、安全のため、手すりにつかまりステップの黄色い線の内側にお立ちください。  
また、荷物は落とさないようにしっかりとお持ちください。
- ベビーカーのご使用やキャリーケースなどの大きな荷物をお持ちの際には、エレベーターをご利用ください。

### ■ホームや車内では

- 発車ベルが鳴ってからの駆け込み乗車は、思わぬケガのもととなります。次の列車をお待ちください。
- ホームや車両のドアに手をついていると、開く際に戸袋に手が引き込まれるおそれがあります。小さなお子様をお連れで、ドア近くにお立ちの際は十分にご注意ください。
- 列車の走行中、やむを得ず急ブレーキがかかる場合があります。安全のため、乗車中は座席にお座りになるか、お立ちの場合は近くの手すりやつり革におつかまりください。

# みなさまへのお願い

## お問い合わせ

セーフティレポートへのご意見やご感想、安全の取組みに関するご意見がございましたら、下記までご連絡ください。

株式会社舞浜リゾートライン  
安全マネジメント推進部  
TEL:047-305-2407  
(平日9:00~16:00)